

諸 行 動 第 141 回 『運輸の日』
 日 時 2022 年 11 月 16 日 (水) 10:00~14:30
 場 所 東神トラックステーション
 行 動 者 阿部健次郎(川崎運送労働組合)
 数見 秀樹(ヤマト運輸労働組合神奈川支部)
 丸山 拓海(トナミ運輸労働組合東神支部)
 菊池 良勉(SBS ロジコム労働組合)
 持田二三雄(ヤマト運輸労働組合川崎支部)
 配布枚数 42 部配布

16 日、東神トラックステーション行動者 5 人にて、3 日目の行動を行いました。

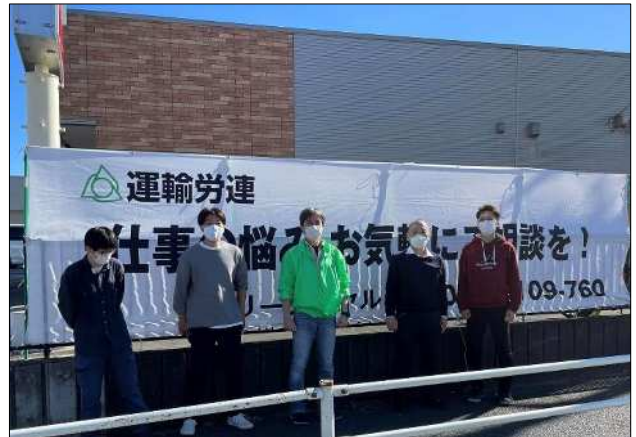
本日は、晴天に恵まれ行動日和!朝から満車状態でのスタートになりましたが、90%以上のトラックは、カーテンが閉められていて、行動者もガッカリ!

気を取り直して、恒例の横断幕の設置を行い、阿部(県連副執行委員長)委員長より注意事項を含めた朝礼が行われました。

今日の調査は、昨日までの結果を踏まえ

- ①『60 時間超の時間外労働には 50%以上の割り増しとなる』事を企業側に伝えていただく。
- ②有給については、何日くらい取得できているのか?
- ③36 協定などには、労働者代表の選出が必要になります。どの様に選出していますか?について、聞き取り調査を行いました。

神奈川のドライバーの方は、①について、会社でもそんな話を聞いた。②については、いつでも取らせてくれるが、あまり休みたくない。③については、知らない。と答えてくれました。



持田二三雄(左:ヤマト運輸労働組合川崎支部)
 阿部健次郎(右:川崎運送労働組合)



丸山 拓海(左:トナミ運輸労働組合東神支部)
 菊池 良勉(右:SBS ロジコム労働組合)

行動者の感想

天候も良く少し暑かったので、ほとんどのドライバーさんは窓を閉めてエンジンをかけた状態でした。

ドライバーさんには、時間割増についてと、労働側の代表者についてのアンケートを行いました。

話をしてくれたドライバーさん

①「俺、社長なんだけど、これ(配ったチラシ)本当に困っているんだよね、払ってあげないとダメだから、荷主に伝えてはいるんだけど返事がなくて、それに燃料も上がってウチみたいな小さい会社はやっていけないよ」②「荷主から高速代貰えないから、できるだけ高速乗らないで一般道走れ。と言われてます。」

③「割増賃金や労働側代表者についてやっていると思うけど」

④「あゝ運輸労連ね、前の会社に組合があって運輸労連入っていて国会議事堂に見学に行った、今の会社はそういう会社じゃないからさ」など、いろいろな話をさせていただきました。

阿部健次郎(川崎運送労働組合)

絶好の秋晴れの中での組織拡大行動です。久しぶりにトラック(トラック)ステーションに来ました。しかし駐車場所の空きが無く待ちのトラックやあきらめたトラックが数多く、皆さん場所の確保に苦慮しています。地方から来たトラックにとっては数少ない仮眠場所なのですがスペースが足りない事は事実です。

高速道路のパーキング同様に国が音頭を取り改善が必要と感じました。

数見 秀樹(ヤマト運輸労働組合神奈川支部)

初めて参加させていただきましたが、話を聞く中で個人単位で会社と協定を結んでいたりして自身の都合で仕事を休めたりする分、管理もある程度自分でする必要があると聞き、運送会社のドライバーと言ってもさまざまそれぞれ一長一短の側面を持っているのだと感じました。

私の単組では有休や労働時間について毎月言われるので管理されている方なのだと思います。

丸山 拓海(トナミ運輸労働組合東神支部)

時間外 60 時間以上 50%割増の周知は半分以下でした。以外に有給は取れている印象です。でもやはりあっても全く取れないドライバーもいるのでその返の格差も感じられました。組合もやはりほとんどない運送会社がほとんどでした。相変わらず長時間待機の車両もありますます 2024 年問題は深刻に感じられます。

菊池 良勉(SBS ロジコム労働組合)

初めてアンケート調査に参加させて頂きました。回答して貰える方を探すのに苦労しましたが、話してくれる方は快く回答してくれました。中小企業だと、職場代表がない、わからない方が多く会社との話し合いが個々でやらなければならないなどの大変さを教えてくれました。

持田二三雄(ヤマト運輸労働組合川崎支部)